

平成28度内灘町通学路対策箇所の対策状況

箇所図	学校名	対策箇所	通学路の状況	対策実施(予定)内容	対策実施主体	対策状況
①	内灘中学校	内灘中学校前	ミラーの位置が左右車両を確認できないとの指摘	一時停止線で車両を停止し、それからさらに前に少し出れば、確実に左右を確認できる。 保護者等への周知のみ対応で対策の必要なし。		
②	内灘中学校	鶴ヶ丘1丁目交差点	金沢方面に向かう車線で、右折車が停止した場合、直進車が歩道へ乗り上げ停止車左を通り抜けする事例が確認出来、危険である。	車道幅幅により右折車線を確保し、通行車両の混雑解消と歩行者の安全を図る。	石川県津幡土木事務所 維持管理課	平成29年度～ 対策予定
③	内灘中学校	向粟崎高架橋下地下道	この高架橋の下では、生徒が通学時、整備されている地下道を利用せず車道を横切る事例有り。 地下道では、過去に不審者が出たこともあり、生徒が使いたがらない側面もある。	防犯部門と道路部門が連携を取りながら引き続き協議を進めていく。	内灘町環境安全課 内灘町都市建設課	平成29年度～ 対策検討予定
④	内灘中学校	向粟崎5丁目連絡道	夕方には暗くなることもあり、通学路として適正かの判断が必要との指摘	人通りも多く、街路灯も整備されているので、通学路として利用できると判断。		
⑤	内灘中学校	緑台	林帯遊歩道が続く向陽台から緑台が一部分断されている箇所で、危険である旨渡るなどの看板等注意喚起をしているが、横断歩道を渡らない歩行者が多く危険である。	ガードレール等での物理的に防ぐ案があったので、設置検討を進めていく。	内灘町都市建設課	平成29年度～ 対策予定

⑥	内灘中学校	千鳥台連絡道	中学校から千鳥台2丁目へ抜ける唯一の連絡道だが、トンネル幅が狭く歩行者と車両が同時に通行出来ず危険である	道路管理者として、現在消えている路面標示に停止線と「止まれ」と施工予定。	内灘町都市建設課	平成29年度～対策予定
⑦	内灘中学校	鶴ヶ丘3丁目	午前7時30分から8時30分まで許可車以外通行禁止となっているが、違反車両が多い。	指導、取り締まりは長いスパンで考え続けていく。	石川県津幡警察署 交通課 石川県津幡警察署 内灘交番所	継続実施
⑧	内灘中学校	鶴ヶ丘3丁目インターロッキング	損傷が激しく危険	修復改善予定	内灘町都市建設課	平成29年度～対策予定